

JARL

倉敷クラブ報

第357号

2021年12月11日（土）



JARL 倉敷クラブ（登録番号31-1-1）

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 土井 淳（JE4NHC）

〒710-0005 倉敷市西岡1073

目 次

はじめに	JA4KI	1
クラブ報原稿について	JH4GNE	2
2022新年会	JR4BXK	2
2022新春QSOパーティー	JR4BXK	2
移動運用あれこれ	JL4TTY	5
約20周年を迎えて	J14MUW	7
お知らせ・NEWS	出稿JA4KI	8

次回定例ミーティングのお知らせ

定例ミーティングの開催についてはクラブのホームページにて発表致しますので、ホームページの情報をご確認の上でお間違えの無いようにお気を付け下さい。

倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz (運用責任者：JH4E00)

倉敷クラブ役員

	会 長 (代表者)	JE4NHC		
会 計 担 当	JH4GNE	ミーティング 担当	JE4GJV	
監 査 担 当	JH4E00	ミーティング 担当	JR4BXK	
庶 務 担 当	JL4TTY	ク ラ ブ 報 担当	JA4AJB	
アワード 担 当	JL4TTY	ク ラ ブ 報 担当	JH4GNE	

クラブ報の原稿はミーティングの2週間程度前迄に、クラブ報担当までEメールでもし出来ない時は持参でお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当 JA4AJB.JH4GNE

クラブ報はミーティングの会場にはございませんので定例ミーティングまでに然るべき方法にて受領され定例ミーティングにご持参下さい

アマチュア無線ほか無線関係の国家試験情報は倉敷クラブのホームページ下部「関連先のホームページ」の中にある 日本無線協会(J.R.I.)にありますので、関心のある方は協会のページに行ってお覧下さい

はじめに

J A 4 K I 吉岡 謙

以前2019年12月発行のクラブ報第345号にも書いたが、今年も11月に入って年賀欠礼のはがきが来るようになった。郵便局で尋ねたら、年賀欠礼のはがきをもらって慌てて香典を送る人が多いらしく、11月は現金書留の取り扱いが増加するそうである。

以前JA4LKさん(故人)と話したことがあったが、欠礼通知をもらって残念がってもらえるような人でありたいものであって、「ようやくあいつが死んだか」、とは言われたくないという結論になったHi。

気になってはいるのだが、消息が分からず困ってしまうことがある。JARL会員局名録に掲載されている場合は、多分ご存命であろうと勝手に思っている。しかしご本人が終身会員(ライフメンバー)の場合は、誰かが、亡くなったことをJARLへ通知しないといつまでも出るので、私はJARLから依頼されているわけではないが、分かる範囲の情報をJARLへ通知している。ただしサイレントキーのところへの掲載は、JARL事務局からご遺族へ掲載の可否について問い合わせをして、出さないでほしいというご希望の場合は出ないことになっているらしい。

来年は、コロナが終息して、普通に生活できるようになってくれることを祈っている。

皆さんどうぞ良いお年をお迎えください。

NYPでお耳にかかりましょう。

クラブ報原稿について

d e JH4GNE

毎号のクラブ報の「はじめに」に投稿いただいている、JA4KI 吉岡様よりご自身の体調不良により次号からの原稿の執筆を辞退させて頂きたいとの申し出がありました。ご自身の健康上の事ですので残念ですが受け入れざるを得ません。

つきましては、どなたか吉岡さんが変わって2022年2月号のクラブ報から「はじめに」のコーナーに原稿を書いて頂ける局はいらっしゃいませんか。

どなたか元気を出して原稿を書いて頂ける局には、お申し出をどうぞよろしくお願い致します。

2022新年会

d e JR4BXX

令和4年JARL倉敷クラブ新年会は、昨今の新型コロナウイルスの感染状況が油断を出来ない様な状況だと思えますので、残念ながら今年も **中止** とさせていただきます。

令和5年には社会の状況が安全・安心になっている事を望むばかりで、良くなることを期待しましょう。

2022新春QSOパーティー

d e JR4BXX

記

来年のQSOパーティーに付いては昨年同様に自主参加とさせていただきたいと思えます。

特に従前の形式を否定するものではありませんので、マイク・コントロール希望者は、クラブのメーリングとか掲示板に事前に、または当日に直接発表・実行していただけると良いのではないかと思います。

クラブ員各局よろしくご協力をお願い致します。

なお、昨年よりルールが変更になっています。お気を付け下さい。

第75回 QSOパーティ規約

2022年1月2日(日)09:00～7日(金)21:00開催

JARLでは2022年1月2日(日)～7日(金)の6日間、恒例のQSOパーティを開催します。
みなさんもぜひQSOパーティに参加して2022年もアマチュア無線の楽しさを満喫しましょう。

●開催日時

2022年1月2日(日)09:00から
7日(金)21:00(JST)まで

●参加資格

アマチュア局およびSWL(SWLとはアマチュア局の電波を受信する個人のことをいいます)

●使用周波数帯

総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によります。

●参加部門

アマチュア局部門……コードナンバー 30
SWL部門……………コードナンバー 31

●交信方法など

(1)呼び出し

- ①電話=CQ NEW YEAR PARTY
- ②電信=CQ NYP
- ③データ、画像、ATVなどは①および②に準じます。

(2)交換する内容

「RST符号による相手局のシグナルレポート」
+「オペレーターネーム」

(3)交信相手局

国内局=交信(受信)の相手局は日本国内および国外のアマチュア局です。
国外局=交信(受信)の相手局は日本国内のアマチュア局に限ります。

●交信上の禁止事項

- ①総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」の逸脱
- ②レピータの使用

●書類の提出

- ①完全な交信局数が20局以上のアマチュア局、または完全な受信局数が20局以上のSWLはJARL制定のサマリーシートおよびログシート(A4判または同形式のもの)を使用して、必要事項を記入して提出してください。
なお電子ログでの提出はできません。
- ②締切日 2022年1月31日
- ③提出先 〒170-8073
東京都豊島区南大塚3-43-1大塚HTビル6階JARL QSOパーティ係

●参加記念品

- (1)サマリーシートなどを提出したアマチュア局およびSWLには、希望により記念ステッカーを贈ります。
①国内の局が記念ステッカーを希望する場合はサマリーシートなどを提出する際に、返信用封筒(住所・氏名・呼出符号・郵便番号を明記して、84円切手を貼った定形封筒)を同封してください。
②国外の局が記念ステッカーを希望する場合はサマリーシートなどを提出する際に、返信用封筒(SAE)と2IRCを同封してください。



▲JARL販売係で入手できるお紙542円送料込み、ゆうメール)

▲サマリーシートの記入例

移動運用あれこれ

JL4TTY 光成

平成6年6月に免許取得してから早いもので約28年が過ぎました。

移動運用始めたきっかけは、旧山手村の和霊様の松林の境内で移動運用中のOMとのアイボールした時からでした。松の大木の高い所に逆Vアンテナを引っ掛けて、CQ,CQと大声で叫んでいたのを今でも鮮明に覚えています。確か7MHzだったと思います。それをきっかけに何度か会って移動運用のノウハウを教わりました。取り敢えず移動運用の3点セット、リグ、発々、アンテナを用意しました。OMと、2~3回一緒に行き要領を覚えしたので単独で運用に行くことにして、まずは近くの町村から初めて、段々と範囲を広げてCQ、CQとやりました。その頃は平成の大合併前なので多くの町村があり、リクエストも受けるようになり、パイルアップの醍醐味を早々に味わうこともできてラッキーでした。

固定局での交信よりも新局が数多く出来て大変FBでした。県内の近くの町村からまわり、ファースト局との交信が楽しみになりました。

反面、多くの局と交信、後の作業が大変でした。カードのデータは全てが手書きで大変な時間と労力を伴いました。パソコンも、ハムログもなかったので交信が多いと疲れます。今は、交信数が多くても楽ですが交信数少ないのでちょっと寂しいですね。

当時はコンディションも良くて、夕方過ぎてジャンジャン声掛けが止まず電球を灯して夜中やり車中泊も度々でした。翌日が休みの日は帰らずに翌日もやり

ましたね。その頃はタフでした。除夜の鐘にちなんで、何かしら180局田舎で運用している時には、時々お巡りさんが何処からともなくバイクでやって来ました。近所の人から通報があったので来たが、「なにゆうしとるんですか?」と言われ、どうも高いポールに逆Vアンテナが、知らない人には怪しく見えるらしいですね。早速運転免許証の拝見で身元の確認をされた。警察手帳に記入して、「まあ気を付けてやってえよ。」と無罪放免!アマチュア無線の電波実験の説明はしておきました。こんな事は度々ありました。パトカーや、白バイでもおいでになることもあります。尋ねる事は皆同じ内容ですね。矢張り電波実験の表示の必要性を感じました。最近JARLより、それらしき赤色の運用中の、のぼり旗と、JARLのPRの青色の旗2枚を頂きました。これを立てての運用は少し大げさには思いますがね。

移動運用の良い所は沢山あるかと思いますが、まずは気分転換、心と体の癒しがあるかと思っています。空気きれいな山の上、素晴らしい眺め、鳥の鳴き声、等なにもが癒しになります春は、鶯、ホトトギス、夏は滝の音、みず飛沫、秋は同軸ケーブルでのんびり羽根を休める赤とんぼ、皆心が癒されます。冬は寒いので移動運用はお休みにしていました。別の趣味にバトンタッチ最近は、寄る年なみと、新型ウイルスの影響で残念ながら、県北に移動運用のリクエストが有りますが、要望にお応え出来なくて申し訳なく思っております。クラブ員以外の方々が神社アワード移動運用されており感謝しております。来年の春までには体力を付けてパイル状態の醍醐味を忘れない様に頑張りたいと思います

約 20 周年を迎えて

JI4MUW 藤原 明

10 月下旬ごろだったと思うが、仕事から帰宅するとポストに、中国地方本部より、JARL 正会員在籍 10 周年【以上】記念の表彰状が届いていた。そういえば、アマチュア無線の免許を取得してもう、そんなになるのかなと思った。

平成元年の春だったか、諦めかけていた 4 級アマチュア無線技士の国家試験に最後のチャレンジの結果・・・合格。その 2 年後だったか、3 級アマチュア無線にもチャレンジすると見事・・・、合格。

その後、移動運用やクラブ活動を楽しんだりして、全国のアマチュア局と交信し、QSL カードの交換することや珍しい記念局との交信カードを取得することも楽しみになっていった。現在では周波数別ごとで約 1000 枚近くのカードを収集出来ている。

【各局さんに比べると少ないかな？】

実は、僕はアマチュア無線歴、SWL 時代を含めるとブランクを除けば約 20 年位になる。

昭和 47 年頃の話になるが、とあるキッカケから、ハムに興味を抱いた。倉敷市美和町に倉敷ハムセンターがあることを知り時々学校の帰宅途中に立ち寄っていた。

ある時、店主の JA4AXM 藤原さんのお誘いで、倉敷クラブ準会員として入会。クラブの定期ミーティングに参加していた。

免許がないが話を聞いたり SWL の活動のことや、免許取得に向けてのアドバイスを聞いたりしていた。やがて仕事が忙しくなり、暫く休眠することになる。

当時のことが走馬灯のように思いめぐる。

現在でもたまに、JL4TTY 光成さんに誘われ移動運用を楽しむことや、ミーティングに参加するくらいですかね。

仕事のシフトの関係で休みと活動する日が合わない事が残念におもう、

来年こそは、出来るだけ時間を作り活動を楽しみたいと思っております。

お 知 ら せ ・ N E W S

◎アマチュア無線技士国家試験

これから後の国家試験は、次のとおり予定されています。

・第一級・第二級アマチュア無線技士

試験は、第一級アマ技士が12月4日(土) 9:30～

第二級アマ技士が12月5日(土) 〃 で、

近隣の試験地は、広島市や大阪市、松山市等です。

受験申請の受付は、すでに終わっています。

・第三級・第四級アマチュア無線技士

来年1月期までの試験の受付は、すでに締め切られました。

来年2月期以降の試験は、大阪 2022年 3月 5日(土)

岡山 2022年 3月27日(日)

試験の受付期間は 4月1日(金)～20日(水)

インターネットによる受付は、曜日にかかわらず、受付月の1日から20日迄です。

(出典 日本無線協会 アマ技士国試案内 出稿 JA4KI)

◎11月1日から無線従事者国家試験の申請手続きが、来年2月1日からは試験方式が変わります。

無線従事者の国家試験を担当している日本無線協会では、新しい方式による国家試験申請手続きを11月1日から、また新しい試験方式のへの変更は第三級アマ技士と、第四級アマ技士で、2月1日から変わります。

詳しくは協会のチラシや、ホームページをご覧ください。

(出典 日本無線協会チラシ 出稿 JA4KI)

11月1日から、無線従事者国家試験の申請 手続きが変わります。

日本無線協会では、無線従事者国家試験を受験される皆様の利便性向上を目的として、本年11月1日より、新しい「無線従事者国家試験申請システム」を導入します。

申請方法についての詳細は、今後順次お知らせしますが、これまでの申請システムと大きく変更される点は次のとおりです。

ポイント1 申請方法はインターネット申請のみとなります。

パソコンからのインターネット申請に加えて、スマートフォンからの申請も可能となります。
インターネット申請を基本とし、書面の申請書による申請は原則として廃止します。
(身体に障がいがある等やむを得ない事情がある場合には別途ご相談させていただきます。)

ポイント2 試験手数料支払い方法について

試験手数料は、クレジットカード、コンビニエンスストア又はペイジー（金融機関ATMやインターネットバンキング）でお支払いいただくこととなります。

ポイント3 「顔写真」の電子化

デジタルカメラなどで撮影した「顔写真」を、試験申請に際してアップロード（登録）していただきます。これに伴い、受験の際には、顔写真の持参は不要となります。

ポイント4 受験票、試験結果通知書の電子化

これまで郵送としていた受験票、試験結果通知書の送付も電子化いたします。
受験票は電子メールにより送付し、受験の際には、各自が印刷して持参していただきます。
試験結果通知書は専用の結果発表のページからダウンロードしていただきます。

開始時期

新しい方式による申請受付は以下のとおりであり、**令和4年1月期の「第一級、第二級陸上無線技術士」及び「第三級、第四級アマチュア無線技士」の国家試験の申請から、新しいシステムでの受付開始**となります。

開始時期：**令和3年11月1日（月）0時より**

受付期間：変更なし（毎月1日～20日まで）

問合せ
公益財団法人 日本無線協会 試験部
03-3533-6022